

2025年度
修学院フォーラム
「福祉」
第1回

宗教はエコか？ ～神道、仏教、キリスト教からの 問いかけ

1泊2日の
はなしあい

日時 2025年 対面開催

6月28日(土)13時集合
～29日(日)13時

集合場所

法然院 (京都市左京区鹿ヶ谷
御所ノ段町30)

会場/宿泊

関西セミナーハウス

〈講師〉



鎌田 真章(法然院 貫主)



宮 有博(関西学院大学
法学部教授・宗教主事)



乾 光孝(大本本部総務課広
報渉外・宗教協力担当)

私たちは「環境問題」とどのように向き合えばよいのでしょうか。科学技術の進歩による解決に期待し、あるいは政府や企業の政策や取り組みに対応を委ねることもできるでしょう。でも、それだけで十分でしょうか。遠大であるとともに身近でもあるエコロジーの問題は、突き詰めると、私たちの人生観・自然観・世界観と密接につながっているのではないのでしょうか。そこまでさかのぼらないと、本当の解決にはつながらないのではないのでしょうか。神道、仏教、キリスト教からの問いかけに耳を傾けて、「エコ」な態度や行動の可能性を根源から考えてみたいと思います。

講師予定の鎌田東二先生は、5月30日、ご病気のため、逝去されました。謹んで哀悼の意を表しますと共に、当プログラムへのご尽力に感謝を申し上げます。

◎主なスケジュール◎

6月28日(土)

13:00～15:00

法然院で集合・受付

開会あいさつ 木村護郎クリストフ

発題①「共に生きる～絆と縁、愛と慈悲」梶田真章

「法然院森のセンターの環境学習活動について」久山慶子
(寺社の森の果たしてきた役割、法然院の多様な生き物たち)

15:00～16:00

法然院から関西セミナーハウスへ移動

菌塚訪問(曼殊院)解説 木村護郎クリストフ

曼殊院は、関西セミ
ナーハウスの南隣

16:00～16:30

参加者自己紹介(アイスブレーキング)

16:30～18:00

発題②「環境問題の視点から聖書を読む」ワークショップ
大宮有博

18:00～18:30

チェックイン

18:30～19:30

夕食

19:30～20:30

環境問題とどう向き合うか：実践例紹介と質疑

20:30～

自由懇談・交流

6月29日(日)

7:30～ 8:30

礼拝 早野潤子(パストラルハープ奏者)

8:30～ 9:30

朝食・チェックアウト

9:30～10:45

発題③「神道、教派神道から見る神道とエコロジー」乾 光孝

10:45～11:00

休憩

11:00～11:30

グループ別はなしあい(講師と共に)

11:30～12:00

まとめ

12:00～13:00

昼食

13:00

閉会



申込フォーム

《参加費》一般 16,000円、学生 5,000円 (1泊3食、京都市宿泊税200円、傷害保険、移動経費込)
《申込み》6月22日(日)までに、WEBフォーム、電子メール、電話、Faxで。〔個室差額1,000円、学生料金は相部屋のみ〕

梶田 真章 かじた しんしょう

1956年京都生まれ。大阪外国語大学ドイツ語科卒業。1984年、法然院第31代貫主に就任、現在に至る。アーティストの発表の場やシンポジウムの会場として寺を開放し、法話を数多く行うなど、現代における寺の可能性を追求しつつ、環境問題に強い関心を持ち、1985年、境内の環境を生かして「法然院森の教室」を始める。1993年、境内に「共生き堂(ともいきどう)〔法然院森のセンター〕」を新築、この建物を拠点に自然環境と親しむ活動を行う市民グループ「フィールドソサイエティー」の顧問に就任。現在、NPO法人和の学校理事。きょうとNPOセンター顧問。著書に『京都法然院歳時記』京都書院(共著)、『法然院』淡交社(共著)、『ありのままーていねいに暮らす、楽に生きる。』(村松美賀子＝構成・文 リトルモア＝刊)など。

大宮 有博 おおみや ともひろ

1970年大阪生まれ。関西学院大学大学院神学研究科博士前期 修了。Graduate Theological Union (MA取得) London Bible College (現 London School of Theology) (Ph.D.取得)。1999～2003年までAsbury Theological Seminaryにて博士研究員。名古屋学院大学教員等を経て、現在、関西学院大学法学部教授、法学部宗教主事。著書に『アメリカ・キリスト教入門』キリスト新聞社(2022)、『エコロジカル聖書解釈の手引き』(共著)キリスト新聞社(2024)、訳書にノルベルト・ローフィンク著『反貧困の神』キリスト新聞社(2010)など。

乾 光孝 いぬい みつたか

大本本部亀岡宣教センター総務課広報渉外・宗教協力担当、摂津国領座蒲田神社権禰宜。

15歳には神職への決意し神道系高校の伊勢市の皇學館高校へ進学。その後、名古屋の熱田神宮学院で神職課程を履修。大学は、立命館大学文学部で政治と神道の関わりについて専攻し、その後東京の國學院大学神道學専攻科で高等神職資格である「明階」を取得。平成10年より賀茂別雷神社(かもわけいかづちじんじや・通称上賀茂神社)に奉職、現在は、令和5年11月より教派神道の一派である大本本部総務課広報渉外・宗教協力担当として勤務。

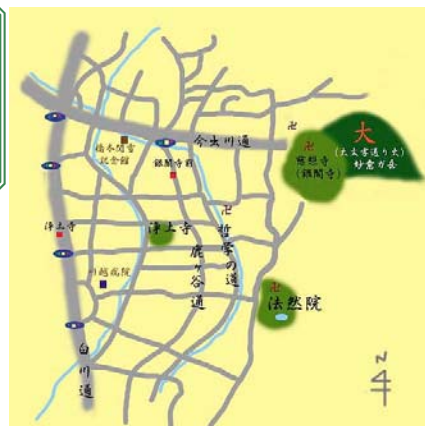
これまでの間、平成15年1月から平成18年2月まで、ニューヨーク国連NGO神道国際学会NYセンター主任として出向勤務すると共に、NY州NPOのNY宗際センターの日本部担当として、様々な活動を行う。例えばNYで神道祭典やスタテンアイランド・ヤンキースの日本の日と銘打った試合の前、松井秀喜選手が始球式を始める前にマウンドに祭壇を設置しお祓いを行うことや、NJ州FBI捜査官への神道、茶道講座。またコロンビア大学での神道寄託講座講師なども務めた。現在も日英両言語での広報活動や講義も行っている。

*できるだけ全日程ご参加ください。やむを得ない場合は、部分参加も可能です。

*お申込みには、電子メールなどで受付のお知らせを返信します。申込み後2～3日経っても返信が無い場合は、お問合せください。

*前日正午以後のキャンセル、変更には、キャンセル料金が発生します。

法然院
までの
交通の
ご案内



【申込み・問合せ】

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
関西セミナーハウス活動センター

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

<http://www.academy-kansai.org>

電話 075-711-2117

FAX 075-701-5256

電子メール office@academy-kansai.org

運営委員長:小久保 正 所長:神崎 清一 担当:都木(とき)



↑HP

☎不在時は、留守電に伝言をお残しください。折り返しご連絡します。翌日以降になる場合もあります。

- 阪急四条河原町駅より
市バス32系統銀閣寺前行 南田町下車、山に向かって徒歩5分
- JR京都駅・京阪三条駅より
市バス5系統岩倉行 浄土寺下車、山に向かって徒歩10分
- 京阪出町柳駅より
市バス錦林車庫行 浄土寺下車、山に向かって疏水を渡り徒歩10分

2025年度 修学院フォーラム「福祉」第1回 参加申込書

(フリガナ)	
名前	所属
〒	
住所	電話・携帯 () - FAX () -
電子メール:	@
◎参加形態	1. 全日程参加 2. 部分参加 ()から()まで
◎宿泊室	1. 相部屋でよい/同室希望者 なし・あり()さん 2. 個室希望 3. その他ご希望: